

# 王中中 給食通信

発行者

川崎市立王禅寺中央中学校

給食推進委員会

発行日 第2号

2020年7月10日(金)

## 「新しい給食のカタチ」が始まり4週間

給食の再開から4週間が経過しました。生徒の皆さんはすっかり「新しい給食のカタチ」にも慣れ、その適応力の高さに教員側が驚かされています。給食の配膳もできる限り最小限の食缶で行えるよう、給食センターの工夫も施されています。まだまだ、全員が前を向き、会話をしない状態の食事ではありますが、皆さんの協力により、安全においしく給食を食べることができています。

今回は、「新しい給食のカタチ」で生徒や教員がどのように準備から片付けまでを行っているのか、写真を交えて紹介させていただきます。



当番と保健委員は支度が出来たら手洗いをします。



配膳台の準備ができたなら、担当がアルコールで拭きます。



当番以外の生徒は、静かに着席して待ちます。

ワゴンを2人1組で教室まで運びます。



皆で協力して配膳の準備です。



給食を取に行く直前に手洗いをします。



きちんと並んで、手洗いの順番を待ちます。手洗いはとても丁寧にしています。





手洗いを終えた人から、順番に給食をとっていきます。



最後に担任と給食当番が給食を取り、全員揃ったら「いただきます」。マスクは食べる直前まで外しません。



「ごちそうさま」のあとは、各自で食器を片付けます。食後も手洗いを行います。給食当番は、配膳台と食缶のワゴンを片付けます。

7月7日には七夕の行事食、七夕汁が提供されました。今月の29日には柏餅が提供されます。本来ならば、こどもの日の行事食でした。5月は給食が実施されませんでした。食品ロスを減らす一環として提供されます。季節外れに感じられる生徒や保護者の方もいるかと思いますが、そのような理由で提供されることをご理解ください。

これからも、皆さんと協力しながら、より良い給食となるように努めていきます。ご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

かん せん しょう ぶ ぼう 予防に みんなで洗おう 正しく洗おう



知らないうちに、拡めちゃうから。

